

2023年度 城西大学 入学試験問題

小論文
(60分)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子は開かないでください。
2. この問題は1ページです。問題・解答用紙の汚れなどに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
3. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
4. 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号・氏名を記入してください。
5. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

2023年度 一般選抜 C日程 入学試験問題

小論文 (60分)

生命の設計図を操るゲノム編集技術を食品分野に応用した「ゲノム編集食品」が、2022年にも国内で流通する見通しとなっている。

以下の2つの意見を読んで、自身の意見を述べよ。

意見(1)：ゲノム編集では、ほぼ狙い通りの変異を起こすことができるため、数年程度で開発が可能である。また、成分の改良や長期保存を可能にすることができるようになり、消費者にとってもメリットとなる。

意見(2)：遺伝子組換え食品と同様に人類が食べた経験のないもので、科学的には安全かどうかわからない。想定外の性質を持った作物を作ってしまうこともあり得ることから、その動植物が環境中に繁殖してしまった場合に生物の多様性や人体へ影響を及ぼす恐れがある。

(400～600字)